

17 (土) 198 2015年12月27日(日)

第4回 高等学校・高校生による学校エコ活動コンテスト **AEON エココン** グランプリ決定!

12月23日、豊橋エコプラザアリーナで開催された第4回学校エコ活動コンテスト。今年も、豊橋17校から190名のエコ活動家たちが、最優秀賞から14校の優秀賞、特別賞(啓発部門)と研究・専門部門)の計20部門で、エココンテストで争奪。12月23日、豊橋エコプラザアリーナにて、学校エコ活動家たちと、優勝者たちが集まりました。

最優秀賞 文部科学大臣賞 (賞金100万円)

クラウン賞 内閣総理大臣賞 (賞金100万円)

研究・専門部門 環境大臣賞 (賞金50万円)

普及・啓発部門 文部科学大臣賞 (賞金50万円)

AEON 1% CLUB

審査の講評

審査委員から、審査の講評が発表されました。審査委員からは、「審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。」と、審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。

審査委員

審査委員からは、「審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。」と、審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。

審査員

審査員からは、「審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。」と、審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。

審査員

審査員からは、「審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。」と、審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。

審査員

審査員からは、「審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。」と、審査員が審査した学校のエコ活動は、どれも素晴らしいものがありました。

「活動奨励金」100万円 + 10万円

普及・啓発部門

どの学校でもできるエコ活動

北陸・中部ブロック

文部科学大臣賞

活動を広めたい

渡辺 麻里さん (2年)

楠田 美優さん (1年)

愛知県立南陽高等学校 Nanyo Company部

活動内容 「活動奨励金」50万円

カーボン・オフセット※を活用した地域の環境意識改善の取組

地域の食材を使うことで輸送の際に出るCO₂排出量を削減した、オリジナル弁当を企画。その売り上げで、弁当の生産の際にやむなく出てしまうCO₂を、木曾川上流の森林整備をしている団体から排出権を購入することで相殺しています。また、カーボン・オフセットとフェアトレードを組み合わせた商品の開発、販売を通して、地域の環境意識の改善に取り組んでいます。

審査の講評

カーボン・オフセットやフェアトレードを分かりやすく説明することで、中学生や高校生に向けた多面的な広がりを感じました。普及・啓発という点で高く評価しました。

※カーボン・オフセット：日常生活や経済活動でやむなくCO₂が排出される場合、別の削減・吸収活動に対して資金を提供することで相殺する制度

「活動奨励金」100万円 + 10万円

「活動奨励金」50万円

活動内容

審査の講評

カーボン・オフセットやフェアトレードを分かりやすく説明することで、中学生や高校生に向けた多面的な広がりを感じました。普及・啓発という点で高く評価しました。

※カーボン・オフセット：日常生活や経済活動でやむなくCO₂が排出される場合、別の削減・吸収活動に対して資金を提供することで相殺する制度